

医療救護活動訓練の実施について (平成 29 年度東京都・八丈町合同総合防災訓練)

1 訓練全体の概要

(1) 目的

火山噴火並びに地震を伴う津波襲来における総合的な避難訓練を行い、八丈町及び防災関係機関並びに住民がとるべき行動を実践し、防災対策の習熟と防災関係機関の相互協力体制の確立を図ることを目的とする。

(2) 実施日

平成 29 年 1 1 月 5 日 (日曜日) 7 時 3 0 分から 1 2 時まで

(3) 参加機関

東京都、八丈町、警視庁、東京消防庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、海上保安庁、ライフライン機関、地元消防団、住民等

(4) 参加規模

約 3, 6 0 0 名

2 医療救護活動訓練の概要

(1) 想定

平成 29 年 1 1 月 5 日南海トラフ地震が発生し、八丈町においても震度 5 強の地震が観測され最大規模の津波襲来に備え、津波警報が発令された。同日、西山 (八丈富士) 山頂で噴火が始まり、低温の火砕流が発生し、大量の火山灰が降った。

大賀郷地区では、土砂災害による多数の家屋倒壊が発生し、相当数の負傷者が発生した。

(2) 参加機関

町立八丈病院、島しょ保健所八丈出張所調査班、都立八丈高校、八丈町福祉健康課、日本赤十字社東京都支部、献血供給事業団、東京都病院経営本部 (都立病院)、東京消防庁、東京都福祉保健局

(3) 訓練項目

項目	内容
1 トリアージ訓練	搬送されてきた負傷者に対するトリアージを実施
2 担架搬送訓練	高校生により編成された担架班がトリアージエリアから重症・中等症エリアへ負傷者を搬送
3 医療処置訓練	トリアージされた負傷者に対して、医療処置の実施
4 患者搬送訓練	ヘリ搬送が必要な重症患者をヘリポート (又は空港) へ救急車にて搬送
5 緊急医療物資搬送訓練	血液製剤等の緊急医療物資を医療救護所に供給
6 医薬品等供給・情報連絡訓練	保健所、病院、都 (及びコーディネーター) による応援・搬送調整・不足医薬品要請等の模擬通信の実施

※日本赤十字社東京都支部の協力により、別途、都立八丈高校教員・生徒に対し、応急手当講習を実施